

平成23年

12月号

[564号]



広報

かねやま



只見線：会津宮下一会津川口駅間の運行を再開（記事9ページ）

新しい町議会議員が 決まりました

新人2人・現職8人が当選



選挙長から当選証書を受け取る新議員

無投票で新議員が誕生

任期満了に伴う金山町議会議員一般選挙の告示が、11月22日に行われました。議員定数が10人に対し、立候補者が新人2人、現職8人の計10人で議員定数と同等だったために無投票で新議員が誕生しました。任期は平成23年12月22日から4年間です。新体制で行われる初議会は12月22日から予定されています。

新議員にお聞きしました

新しく議員になれる皆さんに、議員としての抱負などをお聞きました。

▼質問の内容

- ①趣味
 - ②金山のよいところ
 - ③議員としての抱負
- (掲載は右上から下に届出順・敬称略)



青柳 靖美 (67歳)
本名・無職

- 無所属・現職・当選回数②
- ①写真・山歩き
- ②自然環境が豊か
- ③基幹産業の充実と強化を図りたい。また、住民にとって身近な議会を目指したい。



長谷川菊夫 (71歳)
西谷・靴小売業

- 無所属・現職・当選回数④
- ①山歩き
- ②自然と人情
- ③洪水災害の被災者支援と早期復旧と復興に努め、商業の活性化と県立川口高校の存続をめざしたい。



横田 正敏 (45歳)
横田・会社役員

- 無所属・新人・当選回数①
- ①料理・読書
- ②自然環境の良さ・義理と人情の深さ
- ③実績もない若輩者ですが、町民の代表として地域の人々と接し、先例や慣行にとらわれないことと責務を果たしたい。



五ノ井義一 (60歳)
本名・農業

- 無所属・現職・当選回数③
- ①きのこ・山菜とり
- ②豊かな自然と人情味あふれる人柄
- ③町民と行政のパイプ役に徹し、より多くの町民の声を町政に反映させて行きたい。

無所属・現職・当選回数③
①映画鑑賞・読書
②自然美（手を加えなければただの荒地地である）
③豪雨災害が繰り返さないような復興計画を行政と共に策定し、その実現に向けて努力したい。



長谷川盛雄（66歳）
川口・会社役員

無所属・現職・当選回数②
①釣り・旅行
②自然が豊かなこと・自然を大切にする気持ち
③只見川流域に甚大な被害をもたらした災害の復旧復興への取組と町民生活の向上のため働きたい。



馬場 清次（66歳）
大塩・農業

無所属・新人・当選回数①
①山遊び・ゲートボール
②自然
③今夏のダム災害を教訓に人災のない自然の豊かな町づくりを努めると共に、町民と町のパイプ役として町民の声を町に届けたい。



黒川 廣志（69歳）
西谷・無職

無所属・現職・当選回数②
①カナディアンカヌー
②景観・温泉などの天然資源が豊富なこと
③特産品の開発、商品化や温泉、沼沢湖、只見川等の観光資源を活用し、町の活性化に努力します。



高橋 信彦（55歳）
玉梨・会社員

無所属・現職・当選回数⑦
①射撃
②まだ人との絆が町に残っていること
③次世代を担う人づくりや豪雨災害の早期復興及び災害に強い町づくりに貢献したい。



五ノ井清二（76歳）
小栗山・農業

無所属・現職・当選回数②
①スポーツ・写真・植木
②豊かな自然と厚い人情
③支えあいの絆でつくる安心の町。住民が安全で安心して暮らせる町づくりに貢献したい。



奥 高伸（64歳）
土倉・農業

これまでの金山町議会議員選挙状況

	投票日	定数	候補者数	最高得票数	最下位当選者得票数	当日有権者数	投票者数	投票率
第1回	昭和30年12月22日	22	28	234票	135票	4,960人	4,679人	94.33%
第2回	昭和34年11月29日	22	23	330票	112票	5,304人	5,076人	95.70%
第3回	昭和38年12月1日	22	27	229票	152票	5,018人	4,716人	93.98%
第4回	昭和42年11月26日	22	30	205票	126票	4,502人	4,339人	96.38%
第5回	昭和46年11月28日	18	19	338票	169.702票	4,419人	4,203人	95.11%
第6回	昭和50年11月23日	18	24	226票	146票	3,962人	3,851人	97.20%
第7回	昭和54年11月25日	18	25	198票	137票	3,870人	3,757人	97.08%
第8回	昭和58年11月27日	16	22	240票	150.694票	3,757人	3,655人	97.29%
第9回	昭和62年11月22日	16	17	251票	146票	3,507人	3,333人	95.04%
第10回	平成3年12月1日	14	14	—	—	—	—	無投票
第11回	平成7年11月26日	14	15	272.145票	142票	3,119人	2,962人	94.97%
第12回	平成11年11月28日	14	15	424.364票	136.456票	2,934人	2,749人	93.69%
第13回	平成15年11月30日	12	12	—	—	—	—	無投票
第14回	平成19年11月25日	10	12	294票	137票	2,525人	2,273人	90.02%
第15回	平成23年11月27日	10	10	—	—	—	—	無投票

新潟・福島豪雨災害査定報告



甚大な被害を受けた本名地区下夕原の水田

町は7月の豪雨災害発生以来、国に対して公共土木・農地農業用施設などの災害復旧を申請してきました。これらの災害復旧工事は国や県の補助を受けて、今年から平成25年度まで3ヵ年間で終わります。

災害復旧計画箇所調べ

農地農業用施設（合計33ヵ所）

工種	事業量(m)	数量 (箇所又はha)	地区名
田	13.0	0.08	小栗山字萱場
田	10.0	0.03	小栗山字腰巻
田	20.0	0.09	大志字根柄巻
田	14.0	0.09	越川字上反間
農地	—	0.02	滝沢字川前
田	—	0.97	西谷字居平
田	—	0.27	滝沢字川前
田	—	0.30	越川字村間
田	—	1.54	越川字沖ノ原
田	—	1.01	横田字高根沢
田	995.0	5.18	本名字下夕原
田	1,003.0	1.87	本名字坂ノ下
田	681.0	4.07	本名字下原
道路	13.0	—	小栗山字萱場
道路	11.0	—	玉梨字元木
水路	18.0	—	玉梨字元木
水路	15.0	—	大志字大岩
水路	6.0	—	中川字上野原
頭首工	20.0	1箇所	山入字久保田甲
水路	30.0	—	滝沢字川前
水路	20.0	—	田沢字宮ノ下
道路	32.0	—	田沢字高畑山
水路	14.0	—	越川字上反間
水路	23.0	—	大栗山字李冷
道路	177.0	—	西谷字居平
水路	91.0	—	越川字沖ノ原
道路	648.0	—	本名字下夕原
水路	1,958.0	—	本名字下原
道路	540.0	—	本名字坂ノ下
水路	925.0	—	本名字坂ノ下
道路	515.0	—	本名字下原
水路	1,413.0	—	本名字下原
橋梁	39.0	1箇所	本名字坂ノ下

査定結果総括表

種別	査定回数	査定件数	査定金額
公共土木	4回	8件	11億3,256万円
農地農業用施設	3回	33件	4億7,550万円
林道	1回	6件	2,067万円
簡易水道	1回	2件	6,022万円
合計		49件	16億8,895万円

※査定金額には一部申請額を含む

公共土木（合計8ヵ所）

路線名	工事概要	地区名
町道水沼沼沢線	延長 12 m	大栗山字長窪
町道橋立三条線	延長 156 m	越川 湯倉橋
町道大塩滝沢線	延長 17 m	滝沢字川前
町道滝沢田沢線	延長 124 m	滝沢 田沢橋
町道土倉西部線	延長 19 m	塩字六十苅
町道土倉西部線	延長 15 m	大塩字押越
町道土倉西部線	延長 121 m	大塩 西部橋
町道下原線	延長 466 m	本名字下原

林道（合計6ヵ所）

路線名	工事概要	地区名
風来沢	延長 24 m	本名
白沢	延長 12 m	西谷
玉梨沼沢	延長 23 m	玉梨・沼沢
坂瀬川	延長 26 m	本名
山中	延長 45 m	山入
赤石	延長 27 m	本名

水道施設（合計2ヵ所）

工事箇所	工事概要
横田簡易水道（西部）	西部橋落橋による仮設配水管布設など
橋立飲料水供給施設	施設内動作不能機器の修繕・交換など

◆◆◆ 義 援 金 (11月30日現在) ◆◆◆
総額 113,314,052 円

**新潟・福島豪雨義援金の協力に
感謝申し上げます**

被災された方々へ次の団体や個人の皆様からたくさん義援金をいただきました。東邦銀行より振込まれた方はカタカナ表示になっていますのでご了承ください。

(先月号までに記載された方は除く)

- ・(敬称略・11月末日現在)
- ・栗田敏江・秋本はるい
- ・五ノ井昭七・雅楽川昭子
- ・雪下正栄・五十島良治
- ・国府田タケ子・星 秋芳
- ・川崎ムツ子・木島登美子
- ・加藤純子・水野昌子
- ・菅家忠佐・高橋ツギ子
- ・荒井たつ子・長谷川研介
- ・栗城トク・谷ヶ城安男
- ・柄沢京子・清水ナカ
- ・栗城喜治・栗城トノエ
- ・五十嵐ハル子・菅家甚一
- ・横田ユキイ・佐野タニエ
- ・菅家二男・佐藤賢士
- ・押部碩男・長谷川和泉
- ・中丸行雄・渡部辰男
- ・井草 茂・栗田友吉
- ・栗城忠平・黒田愛代
- ・山口武蔵・佐々木ミチエ
- ・近 レッ・佐藤四郎
- ・黒田敏雄・三瓶精二

- ・竹川栄子・清水ケイ子
- ・渡部一雄・長郷静賀
- ・國井美恵子・雪下 敏
- ・齋藤義則・庭野匡代
- ・佐藤千恵・目黒市子
- ・五十嵐司・村石キエコ
- ・白井キヨ子・横田順子
- ・清水紀子・楡井 久
- ・須藤 康・牧村淑江
- ・山内興子・桜井眞沙子
- ・齋藤政昭・坂内傳七
- ・長谷川国五・小山森三
- ・横田英雄・栗城善二
- ・角田昭男・小林クニ子
- ・渡辺玲子・渡部三郎
- ・諏江泰昭・角田 馨
- ・中井正宏・押部寅男
- ・須佐源三・松尾節子
- ・千葉正子・今井武男
- ・小沼 清・大竹 衛
- ・野口和男
- ・(以上83名東京金山公会員)
- ・瀧澤孝行・中丸正弘
- ・三瓶精二・齋藤泰昭
- ・菅家源三郎・新国信雄
- ・新国孝子・横田幸子
- ・内藤千恵子・坂内豊明
- ・(以上10名横田中学校昭和27年度卒業生関東グループ有志)
- ・中山サワ・福島 高

町に寄せられた義援金の配分について

新潟・福島豪雨災害に伴い全国から支援いただいた義援金に係る金山町義援金配分委員会が11月11日に開かれ、義援金の対象被害や配分割合を決定しました。

第1回分として11月末までに集まった義援金は12月中に配分されます。

被 害 程 度		義援金額
全壊	流失住宅	2,000,000円
	危険住宅(住宅に被害有、改修不可)	2,000,000円
	危険住宅(上記以外)	1,800,000円
	全壊世帯	1,800,000円
大規模半壊住宅		1,200,000円
半壊住宅		800,000円
一部損壊住宅		100,000円
全壊	1家屋内2世帯	800,000円
半壊	社員寮	800,000円
	1家屋内2世帯	400,000円
空家	流失住宅	1,000,000円
空家	全壊住宅	900,000円
空家	半壊住宅	400,000円

◎問い合わせ…住民福祉係 ☎ 5 4 - 5 1 3 1

福島県による義援金の配分について

福島県に寄せられた新潟・福島豪雨災害義援金は以下の区分で配分されます。

配分時期は12月中旬頃を予定しています。

配分対象区分	義援金額
住家全壊世帯	200,000円
住家半壊世帯	100,000円
住家床上浸水世帯	50,000円

◎問い合わせ…住民福祉係 ☎ 5 4 - 5 1 3 1

- ・栗城才喜・石崎友紀子
- ・菅野智子・武藤節義
- ・川口高等学校第5回卒業生一同代表長谷川義明
- ・金山町商工会豪雨災害復興支援バザー
- ・羽生市商工祭で募金された皆様
- ・参議院災害対策特別委員会
- ・鴻巣市産業祭で募金された皆様
- ・三島町赤十字奉仕団
- ・連合福島会津地域連合会
- ・山入近隣会
- ・匿名希望の皆様

被災者のための木造仮設住宅が完成しました

豪雨災害により避難生活を送っていた方々のための仮設住宅が完成しました。この仮設住宅へは、2世帯が入居しています。入居者は仮設住宅の完成を心待ちにしていたようで、引き渡しがあった12月1日から早速、荷物を運び込んでいました。



完成した木造仮設住宅(本名)

集落の力で運営

霧幻峡プロジェクト「秋の収穫祭」



古民家で行われた食事会

話題の散歩道

11月5日から6日にかけて、三更地区で「霧幻峡秋の収穫祭」が行われました。今年
霧幻峡プロジェクトが始まって3年目の年となります。これまで、渡し舟の復活や古民家の改修、立の上展望台の整備と地域が一丸となりプロジェクトを進めてきました。

秋の収穫祭では、参加者は植樹などの環境整備や霧幻峡古民家で行われた秋の収穫食事会を楽しみました。古民家では囲炉裏を囲みながらの夕食となり沼沢湖のヒメマスを焼いたり、採れたての野菜を使った煮物や新蕎麦が参加者たちに振る舞われました。

児童たちが熱演 横小まつりを開催

11月5日、横田小学校では「横小まつり」が行われ、学習発表会と児童たちが育ててきたもち米の収穫祭が行われました。

学習発表会では合唱「アイラブユー 金山」のほか、2学年合同の劇が披露され、1・2年生は人間のワナにはまったスズムシを描いた「みんなであうたおう」、3・4年生はリコーダーを使った「ソラシで音楽」、5・6年生は「走れメロス」を披露しました。「走れメロス」では友情、人を信じることの大切さを強く訴え、会場は暖かい感動に包み込まれました。

お昼には児童たちが収穫した「にこにこ米」で作ったお餅も振る舞われ、皆で収穫の喜びを味わいました。



リコーダーでサイレンの音を表現



力強い「若ばやし」の演奏

自分の思いを表現 金山小学校学習発表会

11月6日には金山小学校で「あふれる思いを伝えよう」をテーマに学習発表会が行われ、保護者や地域の方々が多数来場しました。

ステージ発表では1年生は少し緊張しながらも折り紙劇を披露し、2年生は合唱・合奏を含んだ詩の群読、3・4年生は合同でアニメ「ルパン三世」をアレンジした体育劇、5・6年生による総合劇「金山町のお祭り」では、授業で調べた金山町のお祭りについて趣向をこらした発表をしました。

最後の演目では金山小学校伝統の「若ばやし」が全校児童により演奏され、会場では大きな拍手が沸き起こりました。

笑顔があふれる 一人暮らしのつどい



じゃんけんで笑顔を見せる皆さん

11月8日と9日、ゆうゆう館では一人暮らしのつどいが開催されました。これは日常生活において家族とふれあうことが少ない一人暮らしの高齢者が交流を図ることにより、さらに健康で生き生きとした生活を送れることを目的として町と社会福祉協議会が合同で行っているものです。

この2日間で73名が参加し、楽しい時間を過ごしました。保健師による健康講話や、ボランティアの方々が作ったごちそうも振る舞われ、参加者の一人は、「こうやって大勢の人が集まって、にぎやかに過ごせるので楽しいです」と笑顔で話しました。

11月10日、横田保育所では祖父母感謝祭が行われ、子どもたちは家族の方と一緒にみたらし団子を作りました。参加したおばあちゃん達の指導の下、子どもたちは団子の形が崩れないように丁寧に丸めていました。できあがったみたらし団子は皆一緒になっておやつとして食べました。

川口保育所では11月17日、ご家族を招いて餅つきを行いました。子どもたちもおうちの方と一緒につゆ餅に使う具材を切ったり、大量の納豆やきなこをまぜたりしました。きねとうすを使った餅つきでは子ども達もおじいちゃん達の手を借りながら力強く餅つきをしました。



つきたてのお餅をいただきます（川口保育所）

だんご作りや餅つきを楽しむ 町内保育所祖父母感謝祭



おばあちゃんと一緒に団子をこねます（横田保育所）

参議院災害対策特別委員会が来町 被害状況の実情を調査



二本木橋仮設工事現場の視察

11月10日、平成23年7月新潟・福島豪雨による被害状況と復旧状況等の実情調査のため、参議院議員で構成される参議院災害対策特別委員会の委員の方々が来町し、町内の本名、西部、横田地区などの被災箇所を視察しました。

被災状況の説明会場となった開発センターで挨拶に立った長谷川町長は「只見川流域は電源供給地域として戦後の日本復興のために、大きな貢献をしてきました。今回の豪雨災害でこの地域が衰退するということがないように国は力を貸していただきたい」と話しました。委員は県やJR東日本による被災概況の説明を真剣な眼差しで聞いていました。

少年・少女剣士が熱戦 妖精の里剣道大会

11月12日、第20回妖精の里剣道大会が町民体育館で開催されました。大会には会津管内の6団体74人が参加し、熱戦を繰り広げました。

開会式では、横田剣友会長の斎藤伸さん（越川）らが挨拶をし、選手代表の滝沢智宏君（上横田）が、選手宣誓を行いました。

大会は、各剣友会とも日頃の稽古の成果をいかに発揮し、会場は子どもたちの気合いと熱気に包まれました。

また昼食時には、保護者らが大鍋でつくった豚汁が振る舞われ、そのおいしさに選手や保護者らは笑顔を見せていました。



熱戦を繰り広げる須佐円果さん（横田剣友会）
まどか

被災地復興支援 大泉逸郎コンサート

来場者たちと触れ合う大泉さん



11月12日、御神楽館では演歌歌手の大泉逸郎さんによる復興支援コンサートが行われました。このコンサートは7月の豪雨災害により被害を受けた方々を励ます意味合いもあり、大泉さんのご好意により入場料が無料となりました。

会場となった御神楽館では用意された座席が満席になるくらいの来場者があり、大泉さんの代表曲である「孫」が始まると場内からは割れんばかりの大きな拍手と声援があがりました。大泉さんは「2、3年後またコンサートに訪れ、災害から復興を果たした町の姿を見てみたい」と話しました。

当町の友好都市である羽生市では11月3日に羽生市商工まつり、また鴻巣市では13日に鴻巣市産業祭りが行われました。

町では新潟・福島豪雨による災害の復旧支援をしていただいた両市に対して感謝の意を込めて、イベントに参加しました。イベントでは友好都市の市民の方々との交流、特産品の販売、パネルの展示などを通して豪雨災害からの復旧・復興をアピールしました。



にぎわいを見せる羽生市商工まつり

「羽生市商工まつり」 「鴻巣市産業祭り」で復旧をPR

各会場には多くの人出があり、設置された豪雨災害募金箱にはたくさんの方々から募金をいただきました。



町の特産品を出品（鴻巣市産業祭）



漬け物などの家庭料理も並びます

ありがとうセールを開催 川口駅前無人販売所

11月23日、JR会津川口駅前では無人販売所の営業最終日に恒例となっている「ありがとうセール」が行われました。

会場には、蕎麦粉、大根、カボチャなどの野菜のほか、刺身こんにゃくや漬け物、餅、笹巻きなどの郷土の味が並びました。

来場者は「自分の家で作っていない野菜などがたくさん販売されているのでよく利用しています」「営業を再開される春が待ち遠しいです」と話していました。

売り場に立った生産者らは、日頃の感謝の意をこめて対応していました。

宮崎の宝ものを学ぶ 宮崎地区史跡講習会

11月30日、宮崎地区では史跡講習会が行われ住民の方々が参加しました。講習会の冒頭で長谷川浩一さん（宮崎）が「県の支援を受け、3年をかけて先人達が残した史跡の整備ができたことは宮崎地区の皆さんの協力の賜物でもあります。今回集まれた方にも是非、史跡の案内ができるように興味を持っていただきたいと思います」と挨拶しました。

講習会では長谷川さんの案内のもと、「横町の稲荷様」「横町の平石」「弥生の人々の祭祀跡（さいし）」「宮崎名主の屋敷跡」「宮崎の霊地」を巡り、参加者は古人の民俗や文化に思いをはせていました。



弥生の時代の祭祀跡を訪れる参加者

町民が待ちわびた 只見線・会津川口駅まで運行再開



にぎわいを見せる会津川口駅構内

12月3日、豪雨災害の影響により町内での運行を中止していた只見線が4ヶ月ぶりに会津宮下一会津川口駅間で再開されました。

午前8時2分に会津川口駅に到着した下り列車からは会津宮下駅から乗り込んだ町民や鉄道ファンが大勢下車し、駅のプラットフォームは久しぶりににぎわいを見せました。会津川口駅では町の観光関係者や有志により運転再開を祝うセレモニーが行われ、みそ汁やおむすび、町の特産品などが乗客に配られました。

なお、依然不通のままの会津川口―只見駅間の運行はバスによる代行輸送を行っています。

お知らせ

今月の納税

●●●●●
 町民健康保険料
 国民健康保険料
 後期高齢者医療保険料
 介護保険料
 保育料

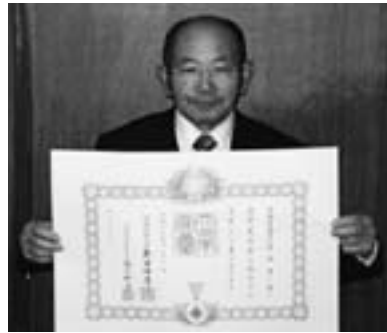
12月5日 5日 5日 4日
 納期限は

12月26日です

納め忘れに
 ご注意ください

叙勲

菅家要一郎さんへ
 瑞宝双光章



瑞宝双光章を受けた菅家さん(本名)

秋の叙勲受章者が11月2日発表となり、長年にわたり消防活動に多大な貢献をされた菅家要一郎さん（本名）が「瑞宝双光章」を受賞されました。菅家さんは、昭和27年4月に町消防団に入団し、平成16年4月から6年間消防団長を務められ、過疎対策として入団勧誘や婦人消防隊結成に尽力されました。

「良き先輩、同僚さらに他

表彰

地域文化功労者に
 渡邊良三さん



地域文化功労者に選ばれた渡邊さん(板下)

地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰する地域文化功労者に渡邊良三さん（板下）が選ばれました。渡邊さんは福島県文化財保護指導員や金山町文化財調査委員を務め、地域の文

募集

やまひだ36号原稿募集

やまひだ編集委員会では、やまひだ36号の原稿を次のとおり募集します。

▼募集作品

俳句・短歌・川柳・詩・エッセイ・創作など

▼応募作品

金山町民及び出身者ならどなたでも投稿可能

▼原稿締切

1月20日（金）

▼発行予定

3月末日

※投稿料や申込先など、詳しい内容は、次のところにお問い合わせてください。

ふるさと産品開発事業募集

町では平成24年度「ふるさと産品開発事業」を募集しています。

この事業は特産品等のデザイン開発や商品の改良、販路開拓などに関する調査費などのソフト事業に補助を行うもので、備品購入などのハード事業は含まれません。

▼対象者

町内に住所を有する団体や事業者等

▼補助対象事業額

上限60万円

▼補助率

4分の3以内

▼申込期限

1月6日（金）

◎問い合わせ：商工観光係

☎54-53327

◎問い合わせ：

やまひだ編集委員会
 （中央公民館内）

☎54-53361

これから予定

★12月★

▼21日（水）

・運転免許更新
 午前9時30分～

▼22日（木）

・小中学校2学期終業式
 23日（祝）

▼23日（祝）

・フェアリーランドかねや
 マスキー場オープン
 午前10時～

★1月★

▼3日（月）

・新春のつどい
 午前11時～ 横田公民館

▼4日（火）

・新春名刺交換会
 自治功労者表彰式
 午前10時40分～

▼6日（金）

・金山町消防団出初式
 10日（月）

▼10日（月）

・小中学校3学期始業式
 12日（火）

▼12日（火）

・行政相談
 午前10時～ 金山町役場

▼13日（水）

・リハビリ教室
 午前9時30分～

ゆうゆう館

案内

インフルエンザ予防接種 助成は12月31日まで

町では12月31日まで、インフルエンザの予防接種について、町・県民税非課税世帯の方などに接種費用の助成をしています。

助成を受けるには、役場の証明書が必要です。役場が横田出張所で手続きをしてください。

なお、全額支払った方も領収書があれば差額をお支払いしますので、お問い合わせください。

◎問い合わせ：保健医療係
☎54-5135

高齢者肺炎球菌 ワクチン接種

町では、日本赤十字社に寄せられた海外救済金を財源として、福島県医師会の協力のもと、無料でワクチン接種を実施します。

▼対象者

町内に住所を有し、平成24年3月31日までに70歳以上になる人。ただし、5年以内に接種している人は対象となりません。

▼実施医療機関

金山町国保診療所など

▼期間

平成24年3月31日（土）まで。ただし、接種予定数（約19万人分）に達し次第無料での接種を終了する予定です。詳細はお問い合わせ下さい。

◎問い合わせ：保健医療係
☎54-5135

農業委員会選挙人名簿 登載申請書について

この申請書は、申請資格のある方からの申請に基づき毎年調整するものです。次の要件に全て当てはまる方は、必要事項を記入して区長へ提出してください。

▼対象者

- ・町に住民登録している方
- ・満20歳以上の方
- （平成24年4月1日までに生まれた方）
- ・10アール（1反歩）以上の農地で耕作を営む方
- （またはその方と同居する親族で年間約60日以上耕作する方）

提出期限
1月4日（水）

なお、病気、高齢、出稼、就学等の理由で、明らか

かに耕作できない方は申請できませんのでご注意ください。

◎問い合わせ：

金山町農業委員会

☎54-5321

放射線量測定器 を貸し出します

自宅や身近な場所の放射線量を測定できるよう、放射線量測定器を無料で貸し出します。

▼対象者

町内に住所を有する方及び町内事業所

▼貸出場所

保健医療係・横田出張所

▼貸出期間

3日以内

◎問い合わせ：

保健医療係

☎54-5135

横田出張所

☎56-4111



放射線量測定器

戸籍の請求について

戸籍を請求する場合、ご自身の直系にあたる人（父母・祖父母・孫など）、または同じ戸籍に記載されている人の戸籍については、原則として本人に請求権がありますので委任状なしに取得することができます。

ただし、別戸籍になっている兄弟や、配偶者の両親の戸籍などに関しては、原則として請求することができません。請求の際は委任状が必要になりますのでご注意ください。

◎問い合わせ：住民福祉係
☎54-5131

家屋を取り壊したら 届け出が必要です

新築や老朽化などで不要になった住宅・倉庫・土蔵などの家屋を取り壊したときは、役場まで家屋滅失届を提出してください。

平成24年度の固定資産税は、平成24年1月1日現在の台帳登録分が課税対象となります。家屋を取り壊しても家屋滅失届が提出されていない場合は、課税対象となりますので忘れずに家

屋滅失届を提出してください。なお、家屋の新築や増築などをされた方もお知らせください。

◎問い合わせ：税務係

☎54-5121

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

次の方から金山町ふるさと応援寄付金をいただいています。

●千葉県山武市の角田博さんから2万円

ご寄付は町の自然環境の保全や地域活性化などの事業に活用させていただきます。

フェアリーランドかねやまスキー場オープン

奥会津の美しい大自然のなかに、まばゆい白銀の世界が広がります。

オープン予定日 12月23日（祝）
午前10時～

◎問い合わせ…フェアリーランド
かねやまスキー場
☎54-2022

雪の季節

到来



雪の降る季節を迎えました。町では、生活道路の交通確保のために除雪作業を行います。除雪作業をスムーズに行うため、住民の皆さんのご協力をお願いします。

の確保が必要です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

なお、雪で埋没してしまふ重要なものには、旗竿などの目印をつけて、除雪車の運転手が確認できるようにしてください。

除雪車の出動基準

町の除雪車は、次の基準で出動します。

▼新雪除雪

- ・路上の積雪が15センチメートル以上するとき
- ・吹きだまりができ交通に支障を来すとき

▼路面整正

- ・庄雪路面に極端な凸凹ができ、交通に支障を来すことが予想されるとき

▼拡幅除雪

- ・必要な車道幅員の確保が困難になったとき
- ・今後の除雪に備え必要と

道路消雪施設について

判断したとき
町の除雪作業や消雪道路に関することは、次のところにお問い合わせください。
◎問い合わせ：建設係
☎54-5311

平成23年7月新潟・福島豪雨の被害により福島県が管理する、滝沢・大塩・横田・本名・西谷・川口・中川地内の消雪施設が稼働できなくなりました。

このことから除雪車等による除雪・排雪ができる体制を整え、冬期間の交通に支障が出ないよう努めます。特に、川口地区は交差点部について監視も含めて除雪・排雪の体制を準備します。

◎問い合わせ：
福島県宮下土木事務所

☎52-2311 業務課

除雪作業従事者

今シーズンの町直営除雪運転手及び町委託業者と担当する主な路線は、次のとおりです。

▼町直営除雪運転手

- 川口・大志 栗城 澄雄
- 長谷川 義二
- 長谷川 廣海
- 青柳 成朋
- 横山 一男
- 小栗山 梅男
- 栗田 英男
- 長谷川 男
- 中川 吉
- 栗城 伸一
- 佐藤 勤
- 水沼・上田・上大牧 新
- 大竹 新
- 渡部 新
- 沼沢・大栗山 孝志
- 栗城 孝志
- 五十島 正
- 横田・土倉・西部 勉
- 長谷川 勉
- 須佐 勉
- 横田・上横田 雄
- 若林 雄
- 横田 浩志
- 中丸 謙公
- 三瓶 宏正

除雪に関する緊急連絡先

場 所	電話番号
建設係	54-5311
道路管理センター（中川）	55-3234
横田除雪車庫	56-4836
宮下土木事務所（国道・県道）	52-2311

- ▼町委託業者
- 八町・玉梨・西谷 栗城建設(有)
- 本名・橋立 大和建設工業(株)
- 三更・高倉・沼沢・太郎布 佐久間建設工業(株)
- 大塩・滝沢・田沢・山入 国道歩道(横田・上横田)
- 山十建設(株)
- 国道歩道(川口) (有)金山ガス
- 西部・土倉 (有)金山ガス
- 国道歩道(横田・越川) (有)会津金山運輸
- 湯倉・田沢橋 (株)JPハイテック

映画鑑賞会開催

米映画「カーズ2」(上演時間 113分)

日 時 平成24年1月14日(土)

開場・・・9:00

開演・・・9:30

会 場 金山町本名御神楽館

入 場 料 無料

主 催 金山町中央公民館

◎問い合わせ…金山町中央公民館

☎54-5333

借入金利子に対して一部補助を行います

新潟・福島豪雨により、自ら居住していた住宅及び生活用具等に被害を受けた方に対して、町では復興のための借入金に係る利子に対して一部補助を行います。

○対象者

- ・平成23年7月・新潟・福島豪雨災害の被災者である証明を受けた者等

※詳しくは、下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ…住民福祉係

☎54-5131

農業用機械に被害を受けた農家の皆さんへ

町では、新潟・福島豪雨により被害を受けた農家の皆さんを支援するための補助金制度を設けました。

○対象者…作付面積1,000㎡以上(田・畑の合計)の販売農家

○申込期間…平成24年12月31日までに農業用機械を修繕又は再取得する者

※詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。

◎問い合わせ…農林振興係

☎54-5321

地上デジタル放送受信のための支援について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送がまだ視聴できない方に地上デジタル放送対応チューナー(1台)の無償給付などを実施しています。

【対象者】

1. NHK放送受信料全額免除世帯(東日本大震災による被災の場合を含む)の方
2. 町民税非課税世帯の方

【申込期限】

平成24年3月31日まで(消印有効)

【連絡先】

総務省 地デジチューナー支援実施センター

☎0570-023724

個人事業税の定期課税のお知らせ

県内で事業を営んでいる方を対象とした個人事業税の今年度課税分については東日本大震災に伴う納期限等の延長措置により、納税通知書の発付を延期していました。

このたび課税の時期が以下の内容で確定しましたのでお知らせします。

第1期分 平成23年12月発付

(平成24年1月4日納期限)

第2期分 平成24年2月発付

(平成24年2月29日納期限)

◎問い合わせ…福島県会津地方振興局県税部
課税第一課事業税チーム

☎0242-29-5251

原子力損害にかかる「個別相談会」開催について

福島第一原発事故による法人及び個人事業主が被った風評被害等による損害に対する賠償の仕組みや具体的な手続きについての「個別相談会」を継続して開催します。

1. 対象

本件事故による風評被害で損害を被られた金山町で事業を営む方

2. 日程

受付時間は、10時～16時です。
(予約不要)

日 程	場 所
1月17日(火)	開発センター 2階 研修室
1月23日(月)	横田出張所 1階 和室
1月31日(火)	開発センター 2階 研修室

◎問い合わせ…東京電力㈱ 福島補償相談室
☎0241-926-404(通話料無料)

地上デジタル放送の対策はお済みですか？

福島県では、平成24年3月31日にアナログテレビ放送が終了します。

地上デジタル放送を見るためには、地上デジタル放送に対応しているテレビを用意するか、今お使いのアナログテレビに外付けの地上デジタル放送対応チューナーなどを設置する必要があります。

地上デジタル放送でお悩みの方は、役場総務課地デジ相談室までご連絡ください。

◎問い合わせ…総務課地デジ相談室

☎54-5222

緑のふるさと協力隊が見つけた“支えあいの心” Vol.3

文・高山陽太郎

「雪の季節を迎えて」

12月になり、ついに金山町に雪が降りました。私は激しい気温の変化についていけず、風邪をひいてしまいました。活動中でも咳が止まらない始末。そんな私を見かねてか、近所の方が風邪薬とマスクを渡してくれました。そのおかげで悪化することなく、毎日活動する事ができています。

とてもありがたい近所の方のご厚意ですが私はそれに応えられるような事が出来ているのかと自問しています。「ここに来てくれただけで嬉しい」と、よく感謝されますが、それでも何かさせていただきたいという気持ちが日に日に強くなっています。

去年は例年になく豪雪の年だったと聞きます。今年も多くなるかは分かりませんが、それでも沼沢は特に積雪量が多く、またご年配の方が多い地域です。若さだけが取り柄の私なので、力仕事の雪かたしを手伝いながら、少しでも「助け合う」関係になれたらと思います。

ゆうがたクラブでお菓子作りを指導



文・河原崎知尋

「お茶でも飲んでけ」

緑のふるさと協力隊として活動していると様々な人と出会います。散歩途中のおじいちゃん、畑でとれた大根を洗っているおばあちゃん、休憩しているところに通りかかって声をかけてみます。もちろん初対面のときもあり、多少緊張します。「こんにちは、何をされているのですか？」なるべく大きな声で話しかけます。一通り自己紹介をして相手が何を話されるか待つと「お茶でも飲んでけ」、「よってけ」、「あがってけ」と当たり前のように返されます。ひとりと言わず町で会う皆さんがこう返して下さるのには驚きでした。

金山の冬は一面雪に覆われて農作業ができない日が続くと聞きます。家で漬けた大根や白菜を持ち寄ってご近所の方とお茶のみをする。この習慣は冬の楽しみ方なんだと気付きます。家に上がらせて貰って話をしていると、さっきまで知らなかった人がぐっと親近感がわいて近づけたと感じます。お茶のみは金山のいいところのひとつです。

文化祭ではキーボードの演奏を披露



栽培きのこを出荷・販売されている方へ

県内で栽培されたキノコから暫定規制値(500 bq/kg)を上回る放射性物質が検出されています。県では、栽培きのこの出荷、販売している方を対象に原木・ほだ木・菌床の放射能の検査を実施しています。

今後、栽培きのこを出荷・販売される場合には、ほだ木等と栽培きのこの両方の検査をお願いします。

なお、ほだ木等の暫定規制値は、150 bq/kg、栽培きのこは、500 bq/kgです。

検査についての詳しい内容は下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ…会津農林事務所

森林林業部林業課

☎0241-24-5734

木か原
せ木
な栽
い培
ほに
だ欠



「会津農業における放射能対策」講演会のお知らせ

会津地方でも東京電力福島第一原子力発電所の事故に起因する放射能汚染が地域の農業生産に不安な状況をもたらしています。このため、放射性物質の特性と効果的な影響低減技術対策や、風評被害を克服する方策について学んでみませんか？

○開催日時 平成23年12月22日(木)
午後1時～4時

○開催場所 会津農業共済組合2階大会議室
(住所：湯川村大字桜町字森台77番地)

○公演内容
「農の基本・土づくりから放射能対策を考える」
「今こそ、会津の本当のよさを伝えましょう」

講演会の詳しい内容などは下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ…福島県会津農林事務所

会津坂下農業普及所

☎0242-83-2112

☆新しい本が入りました☆

一般向け 会津鶴ヶ城の女たち

阿達 義雄 著（歴史春秋社）

戊辰八月二十三日、割場の鐘を合図に女たちは城を目指して殺到した。すでに城門は閉ざされ「入る能はざる」女たちには、死ぬか、逃れるしか道は残されていなかった。女たちが語る戊辰戦争を「籠城した女たち」「自刀した女たち」「避難した女たち」の3部に分けて書き出した意欲作。

児童向け おなら

長 新太 著、イラスト（福音館）

「おなら」と聞いて喜ばない子どもはいないだろう。人間も動物もみんなおならをする。くさいおならに、大きなおなら、種類はさまざま。「どうしておならは出てくるのかな？」の疑問にも、ユーモアたっぷりに答えてくれる。おならの仕組みがわかりやすく描かれているので、日本では「かがくのとも傑作集」にも選ばれている。楽しい知識を増やせて、読み終わると我慢することなく、あちらこちらでブーブーおならをする子どもが増えるかもしれません・・・。

◆図書館の利用状況（11月分）
月刊貸出冊数 91冊
（うち児童書 58冊）

県立図書館の本を紹介します。

- 脳を活かす勉強法
茂木健一郎 著（PHP出版）
- 東北力
東北をこよなく愛する会 著
（PHP出版）
- お香が好き。
吉田 揚子 著
（ソフトバンククリエイティブ）

～お一人様3冊まで、貸出期間は2週間です。土曜日でも利用できます～

◎問い合わせ 中央公民館
☎ 54-5360

あの人この人

11月届出（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

今月は該当がありませんでした

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした

霊よ安らかに

吉 野 トシ子	(85歳)	湯 倉
長谷川 八重子	(56歳)	滝 沢
栗 城 ヒサ子	(84歳)	玉 梨
若 林 ユキノ	(94歳)	沼 沢
藤 家 耕	(83歳)	上横田

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口（12月1日現在）

世 帯 数	1,132世帯	(- 2)
人 口	2,528人	(-14)
男	1,198人	(+ 6)
女	1,330人	(-20)

※（ ）内は先月比 住民基本台帳から

診療所歯科だより



歯 磨 剤（いわゆる歯磨き粉）

今は色々な薬効をうたった歯磨剤が販売されています。

歯磨剤には発泡剤という泡を作る成分が入っていて歯磨剤を泡状にして隅々まで行き渡らせることを目的としています。

しかしこの泡ができることで十分に磨けていないうちにうがいをしたくなってしまう綺麗なうちに歯磨きを終らせてしまうことがあります。

また清涼感を出すためのミント等の香料のせいでスッキリ感が出てしまうのでやはり不十分な状態で終了ということもあります。

1日に1回でもいいのでまずは歯磨剤を付けずにきちんと隅々まで磨いてみましょう。

そして十分にうがいをした後、今度は歯ブラシに歯磨剤を少しつけて隅々まで塗り込むというイメージで仕上げ磨きをします。

こんどは歯磨剤の薬効成分が洗い流されないようにうがいは軽く一回程度にしましょう。



市川公久
歯科医

「ふくしま子ども元気村」村長

さいとう しんご
齋藤 真吾 さん(越川)

今月は、NPO法人ソーシャルファーム金山が主催し、原発事故の影響により屋外での活動が十分にできない県内の子ども達に金山町の自然を楽しんでもらう企画「ふくしま子ども元気村」に取り組む齋藤真吾さんに町の思い出やご自身の活動について話を伺いました。

思い出深い町

「私は愛知県豊田市の出身です。私の父が金山町出身で、前の町長である齋藤勇一(越川)は私の

叔父にあたります。金山町には幼い頃から夏休みになると必ず来ていて、休みの間滞在していました。夏休みが終わる頃豊田市に戻ることになるわけですが、名残惜しさにいつも泣いていました。昆虫獲りや川遊びをしたり、山に入って山菜を採ったりした経験がとても新鮮で楽しかったからだと思います」と齋藤さんは町の思い出を話します。

「元気村」とは

「町には7月の豪雨災害で被災した叔父の家の片付けのために久し振りに訪れて以来、滞在しています。「元気村」という企画は豪雨災害のボランティアに参加した人たちが提案されたものです。放射能の影響で

外で思い切り遊べない子ども達に自然を楽しんでもらいたいという思いから始めました。12月で3回目の開催となりましたが、今回も福島市などから16名が参加しました。今後、四季折々の要素を盛り込んだプログラムを実施していく予定です」と活動についての熱い思いを語ります。

町に住み続けたい

「金山町のような自然豊かな場所に住むのが夢だったので、これからも住み続けたいです。農業にも興味があるので、叔父や、こちらへ来てから知り合った方々から教えを請いながら特産品のようなものを作れたらと思います」と齋藤さんは今後の抱負を述べました。



生涯学習のマスコット
マナビィくん

中世の山城を歩く

案内人養成講座を開催

11月6日に横田中丸城、13日には沼沢丸山城の研修会を開催し、参加者は戦のために作った土塁や堀切など名残のある地形を確かめながら、当時の様子を思いめぐらしました。

横田中丸城は16世紀ころ山ノ内氏によって築城、伊達政宗勢に攻め込まれ実際に戦があった城です。石弓や鉄砲で防御しましたが敗れ脱出。大塩の丸山城と只見の水久保城へ移ったと言われています。講師の会津古城研究会会長、石田明夫先生(会津若松市在住)と一緒に虎口の石積などを確認し、当時の様子やその役割について説明を聴きました。両日ともあいにくの雨



沼沢丸山城の山頂で記念写真



横田中丸城の虎口の石積を確認する参加者

生涯学習
だより

171